



到津の森公園将来ビジョンの策定に向けて

資料1

- 令和5年 8月22日 第1回到津の森公園将来ビジョン検討会議（現地視察）
議題 (1) 到津の森公園の現状
(2) 4つの基本方針に関する総括について
- 10月24日 第2回到津の森公園将来ビジョン検討会議
議題 新たな「基本理念」「基本方針」案について
- 11月26日 市民ワークショップ
テーマ (1) 将来の到津の森公園
(2) 情報発信
(3) 到津の森公園にしかない価値
- 12月19日 第3回到津の森公園将来ビジョン検討会議
議題 到津の森公園将来ビジョン素案について
- 令和6年 1月12日～ パブリックコメント
- 1月20日 パネルディスカッション
テーマ 到津の森公園将来ビジョンについて
- 2月 下旬 第4回到津の森公園将来ビジョン検討会議
- 4月 公表

市民ワークショップの実施

開催日 令和5年11月26日（日） 13:00～

参加者 20名

到津の森公園のファン、日頃からボランティア等で支援をいただいている方など、中学生から高齢者まで幅広い層の市民が参加

内容

1 講演

「効果的な情報発信について」

（講師：将来ビジョン検討会議構成員 西田 貴史 様）

2 ワークショップ（3テーマ）

「将来の到津の森公園」「情報発信」「到津の森公園にしかない価値」の3テーマにつき、参加者が3グループにわかれて、すべてのテーマにつき意見を出し合った

「将来の到津の森公園」

- ・みんなが楽しい動物園
- ・動物の幸せ・福祉が守られる
- ・ワンヘルスの視点
- ・一人でも来やすい場所に
- ・地元の教育と密着した 等

「情報発信」

- ・公式LINEなどでの提供
- ・教育委員会と協力し学校HPなどで発信

「到津の価値」

- ・市民の思いによる再出発
- ・緑豊かな森に囲まれた動物園
- ・他では見られない歴史ある林間学園
- ・ボランティア、サポーター、友の会などの強い支え
- ・アクセスのよさ





到津の森公園将来ビジョン概要

これまでの取り組み

～基本理念～

2000年に
基本計画
を策定

市民と自然とを結ぶ「窓口」となる公園をめざす

～4つの基本方針～

- ・「**自然環境教育施設**」
- ・「**市民が支える公園**」
- ・「**効率的な運営**」
- ・「**中央公園と一体的な整備**」

動物園を取り巻く様々な変化

動物の福祉

教育

生物多様性保全
種の保存

調査・
研究

SDGs・
ワンヘルス

到津の森公園の強み

市民が支える公園

- ・動物サポーター・友の会による金銭的支援
 - ・市民ボランティアによる人的支援 など
- 様々な人々に愛されてきた施設

計画的な森づくり

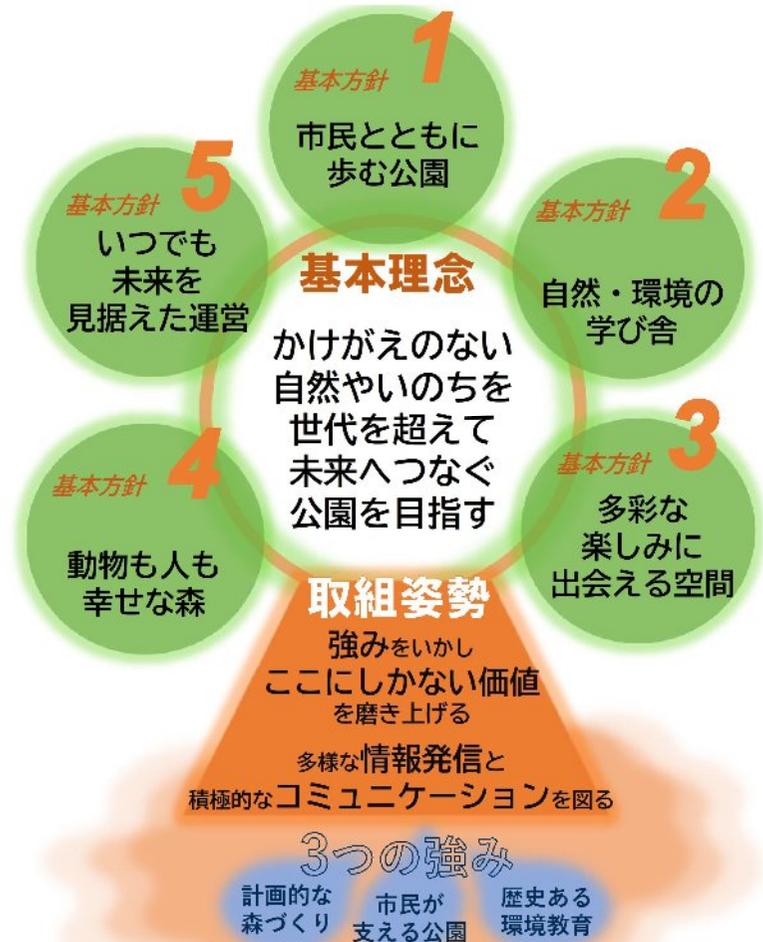
始めからあった自然と、育ててきた緑、街中にありつつ自然あふれる動物園

歴史ある環境教育

環境学習プログラムや昭和12年から続く林間学園など、長く大切にしてきた環境教育

今後の課題

- 強みをいかした運営・集客
- 環境教育施設としての機能強化
- 多様な客層に向けたコンテンツづくり
- プロモーション・コミュニケーションの強化
- 動物の飼育展示の在り方





到津の森公園将来ビジョン基本理念と基本方針

基本理念

かけがえのない自然やいのちを
世代を超えて未来へつなぐ公園を目指す

基本方針 1

みんなに愛され、これからを一緒につくっていく

「市民とともに歩む公園」

「市民が支える公園」という姿勢を継承し、これからも市民をはじめ企業や学校、地域、北九州出身者など「みんな」に様々な場面で園に関わっていただく機会を設け、「みんな」から愛され、「みんな」と一緒に公園の未来を作っていく。「みんな」にとって身近な公園として世代を超えて愛される場所を目指す。

基本方針 2

自然や命の大切さへの理解を深め、楽しく学ぶ「自然・環境の学び舎」

動物の生態や園内の豊かな自然を活用した、多彩な展示やプログラムを提供し、自然や命の大切さを楽しく学べる施設を目指す。また、自然環境や生物多様性の保全について分かりやすく発信し、提供するプログラムの充実につなげていく。



到津の森公園将来ビジョン基本理念と基本方針

基本方針 3

その人その人にあった楽しみ方・過ごし方を生む

「多彩な楽しみに出会える空間」

「動物を見る」「動物と触れ合う」だけでなく、年齢やライフスタイルにとらわれず、人それぞれにあった楽しみ方、過ごし方ができる環境を整える。また、近隣他施設と連携しながらプログラムを企画するなど、地域全体としても多彩な楽しみ方・過ごし方をつくっていく。

基本方針 4

動物がありのまま幸せに暮らすとともに、誰もが安心して過ごすことができる

「動物も人も幸せな森」

動物が自然に近い状態でのびのびと幸せに暮らしていける空間をこれからも追求し続けるとともに、「動物の幸せ」と「人の楽しみ」のバランスを取った展示方法やプログラムの在り方を考え続ける。また、小さな子どもを連れた家族、若者、高齢者や障害のある人など誰もが安心・快適に過ごすことができる環境づくりに努める。

基本方針 5

高品質なサービスを提供し続ける 「いつでも未来を見据えた運営」

園の強みをいかした取組をより一層進め、集客力を強化し、収益向上に努めるとともに、民間活力を最大限に活かすことができる仕組みづくりを行い、サービスの質向上や過ごしやすい環境づくりへの投資等、園の魅力を高めるための好循環を創る。また、園のスタッフの人材育成に積極的に取り組み、質の高いサービスを提供し続けるための基盤を維持・発展させる。



到津の森公園将来ビジョン取組姿勢

● 自然や立地など 到津の森公園の強みをいかし、 ここにしかない価値を磨き上げる

街中にある緑あふれる自然環境や、多世代にわたり長く愛され、多くの市民に支え続けていただいている「到津の森公園」の強みをいかし、「到津の森公園」だからこそ提供できる価値を追求し続ける。来園者にここでしか体感できない時間を提供するとともに、自分たちのまちに動物園があることへの誇りを持ち、市民にとって身近な自然の森となるよう、愛され続ける「到津の森公園」を目指す。

● 多様な情報発信と 積極的なコミュニケーションを図る

動物にとっても人にとっても幸せで過ごしやすい環境への理解や、「到津の森公園」のコンセプト、動物園としての価値だけでなく多彩な楽しみ方・過ごし方などを効果的・効率的かつ丁寧に情報発信していく。「自然・環境教育」「憩いの場」などを通じて今まで以上に積極的にコミュニケーションを図り、多くの人に愛され支えつづけられる未来を見据えた「到津の森公園」を目指す。